

五輪世代 V のカギ

Jリーグ開幕

上田は昨年終盤に活躍

■「鹿島」・上田

「鹿島」のJリーグが2月26日に開幕した。圧倒的な力で昨年優勝した「川崎」は三笥薫(23)が活躍し、王座を奪い返そうと狙う。「鹿島」では上田綺世(22)が主力に成長した。常に上位を争う両クラブ※で、東京五輪世代※が優勝争いの鍵を握る。

■「川崎」・三笥

筑波大からプロ入りし、「試合に出ることが第一の目標だった」という昨年。三笥はキレのあるドリブルを武器に強烈なインパクトを残した。リーグ戦30試合に出場し、新人最多にならぶ13得点。ベストイレブンに選ばれた。

さらなる期待がかかる今年、「自分自身では課題だらけ。まだまだ伸びしろも感じている」。ボールを持っていない時の動き、球際の強さ、ミドルシュートなど、成長に必要なものを冷静に見つめている。まずはチームの勝利に貢献すること集中する。

最近のJリーグ上位のクラブ

	16年	17年	18年	19年	20年
1位	鹿島	川崎	川崎	横浜M	川崎
2位	浦和	鹿島	広島	F東京	G大阪
3位	川崎	C大阪	鹿島	鹿島	名古屋
4位	G大阪	柏	札幌	川崎	C大阪
5位	大宮	横浜M	浦和	C大阪	鹿島

※16年は年間順位

記事の中の「優勝争いの鍵を握る」「王座を奪い返そうと狙う」から、同じ意味で使われていることが分かります。

「課題」は、できないもの、弱点などマイナスにとらえがちな言葉ですが、「成長に必要なもの」と前向きな表現にすることもできますね。

勝たせることが唯一の道と信じている。
※クラブJサッカーチームのこと
※東京五輪世代J東京五輪が開かれる予定だった2020年に23歳以下の選手

- 1 新聞記事では何度も同じ言葉を使わないように、別の表現で言い換える工夫をしています。線を引いた次の言葉と、同じ意味で使われている言葉や表現をそれぞれ同じ段落から探して、書きましょう。

① 優勝 =

王座

② 成長に必要なもの =

課題

- 2 [] で囲まれた部分は、記事の中でどのような役割がありますか。最も適切なものを選び、番号で答えましょう。

- Jリーグの優勝はどのようにして決まるのか、ルールを説明している。
- わかりやすく読み進めることができるように、記事の要点をまとめている。
- 読んだ後に優勝するクラブが予想できるように、ヒントを出している。
- 記事で伝えたいことを強調するために、同じ内容をくり返して書いている。

②

新聞は、最初に、記事に書かれていることの「まとめ」が書いてあります。全体がわかりやすくなる効果があります。

- 3 記事に表「最近のJリーグ上位のクラブ」をつけることで、どのようなことがわかりますか。あてはまるものを全て選び、番号を書きましょう。

- 鹿島が、4年ぶりの優勝を目指していることがわかる。
- 過去5年間でいつも5位以内なのは、川崎と鹿島だけということがわかる。
- 最近の優勝争いでは、新人選手の得点が重要であることがわかる。
- 表に名前のないクラブは、優勝の可能性がほとんどないことがわかる。
- 三笥選手がプロ入りした年に、川崎が1位をうばいかえたことがわかる。

鹿島は「5年ぶり」の優勝を目指しています。

② ⑤

◆ミー太郎のおすすめ記事

えい きょう
コロナ影響
ばい
いつもの倍

今季は降格4チーム

でも、昨年
は新型コロナウイルス
の影響で試
合数が少なかったため、
J1への昇格チームは決
まったものの、降格チーム
が決まりませんでした。こ
のため、今年のJ1のチ
ーム数はいつもより2多い
20に。来年からチーム数
を18に戻すために、今シーズ

ンの降格チームは4つになります。

単純に計算すると、いつもの降格は18チーム中2チームなので確率11%ですが、今年は20チーム中4チームなので20%に。降格の確率がぐんと増すため、今シーズンのリーグは、いつもより緊張感が増しています。

2021年

J1リーグ (J1 League)

順位	チーム
17	セレッソ大阪
18	仙台
19	湘南
20	横浜

J2リーグ (J2 League)

順位	チーム
1	徳島
2	福岡
3	横浜

昇格 (Promotion): Teams 17, 18, and 19 from J1 are promoted to J2.

降格 (Relegation): Teams 20 and 3 from J2 are relegated to J1.

今年のJリーグは『入れ^か替え』の行方にも注目ですね



学習指導要領との対応表

読むこと		構造と内容の把握（ア）	精査・解釈（ウ）
設 問	1	○	
	2		○
	3		○